

墨田区議会
自由民主党
だより
— Number 98 —



「人」に寄り添い
笑顔が輝く
すみだの未来をデザイン

しもむら 緑



自分が輝く場所で咲き
根に感謝し、未来への種も
蒔き続けてください！

☑ 墨田区監査委員
☎ 亀沢4丁目22-8-608
☎ 080-2443-0212

佐藤 篤



晴れてよし 曇りてもよし
富士の山 もとの姿は
変わらざりけり 鉄舟

☑ 墨田区議会議長
☎ 京島3丁目9-10-101
☎ 090-8567-8293

福田 はるみ



笑顔と挑戦を大切にし、
新しい未来を
自分で切り開こう！

☑ 墨田区基本構想調査
特別委員会委員長
☎ 業平4丁目5-16
☎ 03-3618-6125

墨田区議会
自由民主党
所属議員紹介

Message
新入生・新社会人の
皆さんへ一言

堀 よしあき(無所属)



将来の夢に向かって
着実に進んでいられる
ようお祈りいたします！

☑ 議会改革・議会広報改革
特別委員会委員長
☎ 墨田4丁目19-10
☎ 090-7218-9569

藤崎 こうき



新しい挑戦を楽しんで、
成長を信じて頑張って
ください！

☑ 自由民主党・無所属 副幹事長
☑ 地域産業都市委員会委員長
☎ 向島5丁目43-18
☎ 080-4354-1602

たきざわ 正宣



新たな環境を
楽しみながら、挑戦を
重ねて成長しよう！

☑ 企画総務委員会委員長
☎ 墨田5丁目34-11
☎ 03-5247-5202

坂井 ユカコ



出会いも出来事も、
全部もあなたの味方に
なりますように。

☑ 自由民主党・無所属 幹事長
☑ 議会運営委員会委員長
☎ 東駒形2丁目2-4
☎ 090-3617-4313

加藤 ひろき



「素直な心、謙虚な態度、
感謝の気持ち」を忘れ
ずに楽しみましょう。

☑ 自由民主党・無所属 副幹事長
☑ 子ども文教委員会副委員長
☎ 東向島3丁目15-21-502
☎ 090-5399-0322

井上 ひろき



基本を知り、工夫を
重ね、自分らしさを
表現していきましょう。

☑ 自由民主党・無所属 副幹事長
☑ 区民福祉委員会副委員長
☎ 文花2丁目4-7-2F
☎ 070-8998-9021

あべ よしたけ



自分を信じて、新しい
一歩を踏み出す勇気を
持ち続けてください！

☑ 放課後対策・幼稚園の在り方調査
特別委員会副委員長
☎ 京島3丁目53-2
☎ 090-9324-1582

大門 しろう



新生活のスタート
ダッシュも肝心ですが、
疲れた時は一休みを。

☑ 災害対策・DX 調査
特別委員会副委員長
☎ 文花2丁目3-7
☎ 080-4128-6594

スマホやパソコンで
議会活動をご覧いただけます。

会派HP Facebook YouTube 墨田区議会HP

本会議の
全動画は
コチラ！

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党 <https://jimin-sumida.jp/>

小林 しょう



いつも心に感謝の気持ち
を。皆さんの新たな
挑戦を応援します！

☑ 議会改革・議会広報改革
特別委員会副委員長
☎ 墨田区東向島6-48-8-102
☎ 090-8174-1663

稲葉 かずひろ



人に感謝し、人との
縁を大切に、それが
あなたの力になります。

☑ 企画総務委員会副委員長
☎ 吾妻橋1丁目23-20 (自民党控室)
☎ 080-9462-1989

墨田区議会自由民主党会派紙
2025年(令和7年)4月10日(木) 第98号
発行/墨田区議会自由民主党・無所属(墨田区会派棟1-23-20)
発行責任者/坂井ユカコ

代表質問



坂井ユカコ幹事長



今後の財政運営と重点施策について

問 我が会派は、これまで区の財政基盤が安定したところ、必要な投資を行い、積極的に施策を展開すべきと訴えてきた。来年度は新たな基本計画・財政計画の見直し予定されており、物価高騰や人手不足、施設の老朽化といった喫緊の課題に区がどう向き合うのか、財源見直しと計画の考え方を区長に問う。

答 これまでの行財政改革により、基金・起債残高は健全に維持。今後も適切に活用し、必要な施策を着実に実行していく方針です。

移動教室・修学旅行の無償化について

問 子育て支援には賛同するが、「小6日光移動教室」中3修学旅行の無償化には今後の財政への影響も考慮すべきである。実施の経緯や区長の思い、継続方針、また私立学校等への公平な支援の必要性について区長の見解を問う。

答 すべての子どもに平等に学びの機会を保障するため無償化を決断。継続にも前向きに検討していきます。

一般質問



福田はるみ議員



新しい交通サービスのグリーンスローモビリティ

問 新しい交通サービスのグリーンスローモビリティとは、時速20km未満で走行する小型電動車で、狭い道路でも運行可能な環境負荷の低い次世代交通手段である。本区は狭い道路が多く、バス等の通行が困難な地域が多いため、千葉大学との連携事業として次世代モビリティの導入を検討しているが、具体的な取り組みや狭い道路対策を含め導入の可能性について、区長の見解を問う。

答 来年度は乗車体験会や実証実験を通じて、本区の特性を踏まえた新たな移動手段の導入の可能性を検討し、地域交通の利便性向上に努めます。

駅周辺駐輪場のキャンセル待ち解消対策について

問 本区では駐輪場の整備が課題である。特に駅周辺の駐輪場ではキャンセル待ちが発生しており、コインパーキング等のスペースや様々な用地の確保の活用を提言した。区の改善策を問う。

答 区は駅周辺の用地確保を進め、来年度から民間駐輪場の助成制度を開始予定。遊休地の活用を促し、駐輪場の整備を進め、キャンセル待ちの解消と利便性向上に努めます。

ケアプランデータ連携システムの導入推進について

問 ケアプランデータの連携システムの導入推進について、システムの区内事業者への周知や、導入支援等の体制の確立を。また、本システムの導入については、都が費用の4分の3を補助しているが、区においても残り4分の1の費用を補助すべきと考える。

答 本システムの導入は介護職員の事務負担の軽減に繋がると認識している。本区においても更に周知を行い、導入支援やフォローアップに努める。導入等費用の区独自補助は、国や都の動向を注視し、必要性を検討していきます。

介護現場におけるeスポーツの活用について

問 高齢者福祉施策の一環として、eスポーツを活用したプログラムを構築し、イベント実施や地域との繋がりを強化を進めていくべき。現在の検証状況や今後の実現可能性も含めて問う。

答 現在は子ども向けeスポーツ体験イベントを実施しているほか、一部施設では、高齢者向けのeスポーツ体験会を定期的に開催している。引き続き他自治体の事例を参考に、地域資源を活用した公民学連携の取組を含め、eスポーツの活用について検討していきます。

認可保育園の選考基準における居住年数について

問 認可保育園の入所選考では、区に長く居住している世帯が優先される。現状の制度では、一時的に区外転出し再転入した場合、居住期間がリセットされてしまう。本区に長く住んでいたにも関わらず、優先順位が下がるのは不公平だと考える。証明できる範囲で転出前の期間も合算してほしい。

答 法令による文書保存期間や他自治体の事例を参考に、公平性の担保が出来る様、検討していきます。

子育て世帯の転出抑制に向けた住宅施策について

問 本区の人口動向をみると0歳から4歳、30代から40代までの世代が転出超過となっており、子育て世帯が区外へ転出していることが分かる。子育て世帯の転出を抑制するためには、住宅施策の充実が必要だと考える。どのような視点で、どのような施策を講じていくのか、具体的な考えについて問う。

答 子育て世帯のニーズに合った住宅供給を図るため、良質な集合住宅認定制度を見直し、「より広い居住面積」に誘導できるよう補助内容を拡充する。また、家賃軽減、住宅取得の利子補助制度などに引き続き取り組んでいきます。

予算特別委員会で新年度予算について審議しました



意見開陳者 井上ひろき委員

山本区長へ引き続き強いリーダーシップと明確なビジョンを示し、財源の確保に努めるとともに、予算編成権をしっかりと行使し、状況に応じた責任ある決断を行っていただくよう強く求め、理事者や職員へ区長と今後の墨田区のあるべき姿を共有した上で、自らの業務の意義を把握し、職務を遂行していただくことを求めました。重点項目は以下の通りです。

令和7年度予算案 一般会計予算 1,430億1,900万円

前年度当初予算額 +4.2% (+57億5,400万円)

令和7年度の予算案は、「[人]」に寄り添い 笑顔が輝く すみだの未来をデザインする予算」と位置付けられた山本区政10年を迎える予算編成です。一般会計予算規模は1,430億1,900万円であり、前年度当初予算額と比べると57億5,400万円、4.2%の増となっています。納税義務者数の増加が要因となり、基幹的歳入である特別区民税は前年比8.0%増の291億2,000万円の過去最高を見込んでおり、特別区交付金も5.4%増とともに堅調に推移することが見込まれています。昨年に引き続き堅調な歳入のもと、多様化する行政ニーズへの対応や、長引く物価高騰の影響もあり過去最大の予算規模となりましたが、持続可能な財政運営に最大限の配慮を払いつつ、区民の安心・安全の確保に鋭意取り組んでいくことを期待します。

1 教育費の無償化

令和7年度から小中学校の行事が無償化される。教育の公平性を確保しつつ、保護者の経済的負担軽減を図る制度設計が重要であり、私立校の家庭にも配慮した施策が必要である。

2 総合的芸術祭の運営と財源

地域参加型の芸術祭は、基金の透明性確保と効果検証を徹底し、費用対効果を高めながら、持続可能な文化振興施策として発展させていくことを求める。

3 重点施策

災害対策や子育て支援、DX推進を通じて、誰もが安心して暮らせる社会を構築するため、行政と民間が連携し、着実で実効性ある政策の展開を図ることが重要である。

4 暮らし続けたいまち

鉄道高架化や住環境整備、民泊対策の強化を総合的に進めることで、住民が安心して暮らし続けられるまちづくりと、子育て世代の定住促進を図ることを求める。

5 働き続けたいまち

中小企業支援やプレミアム商品券による消費喚起、雇用対策の充実を通じて地域経済を活性化し、働き続けたいまちの魅力向上と、定住促進を戦略的に進める必要がある。

6 訪れたいまち

観光資源の活用と水辺空間の整備を一体的に進め、観光回遊性と地域の魅力を高めるとともに、経済波及効果の最大化を目指す観光施策の強化を今後ますます求める。

7 持続可能な行政運営

行財政改革の推進と公共施設の適正配置により、将来の財政負担を抑制しつつ、効率的で持続可能な自治体経営を実現するための戦略的な取組を加速させるべきである。

常任委員会 TOPICS

地域産業都市委員会

総合的芸術祭基本構想の骨子等について
令和8年9月の初開催を目指し、コンセプト等の骨子案が報告されました。区の予算を投じる以上、地域力向上に資するような、地域発の企画を芸術祭のメインに据えるよう求めました。

「鐘ヶ淵地区まちづくり計画」の改定案について
現計画からの具体的な改定案が示されました。区が行う取組方針が6つの視点として整理され、鉄道立体化を見据えたまちづくり等が記されています。丁寧かつ着実な推進を求めました。

子ども文教委員会

不適切保育に関する区の対応について
園内防犯カメラの運用を再発防止策として検討するにあたり、児童の人権尊重と職員の意欲低下防止に丁寧に配慮しながら議論を行い、午睡時の安全対策強化についても併せて要望しました。

墨田区子ども条例について
子どもの大切な権利を守るための本条例制定にあたり、安全対策や予算措置について原案の努力義務ではなく義務とすべきと強く指摘し、全会一致でその旨の付帯決議を付して可決しました。

企画総務委員会

キャッシュレス決済手続による効果と今後について
区民の方が便利な方法で支払えるようになり、区民満足度の向上に繋がったと考えています。今後については、新しい事業を含め、引き続きキャッシュレス決済の導入を検討していきます。

行政情報化計画のオンライン手続きの進捗状況について
オンライン手続きの対応率は91%ですが、未対応の理由は業務の見直しやフォーム作成に手間がかかっている。来年度のオンライン化支援事業を通して、100%に近づけることを目標としています。

区民福祉委員会

住民票などのコンビニ交付発行普及、窓口の再編を進めます!
今年12月より、期間限定でコンビニ交付手数料を【10円】に引き下げ予定。横川出張所は、地域特性に沿ったサービス提供に転換するため、地域に対し丁寧な説明の実施を求めました。

4月より、みどり高齢者支援総合センターが移転しました!
新たな場所では、学童施設が隣接しており、地域の多世代交流や支援体制のさらなる連携が期待されます。現地を視察のうえ、関係部署に対し必要な体制整備・支援の充実を求めました。